

校長室から【10月】

先月運動会が終わり、今月に入って、南ブロック（弥富地区）サッカー・バスケットボール大会が終わりました。2学期がスタートしてから、様々な行事が開催され、子どもたちはそのたびごとに一生懸命頑張ってきました。特に、サッカー・バスケットボール大会では、成績としては、優勝までは届かなかったのですが、どの種目においても、成績は分かっていても、ゲーム終了のホイッスルが鳴るまで、得点しようとひたむきに頑張る姿に、たいへん感動させられました。また、ベンチで応援している子どもたちも、得点が入る度に飛び上がって喜んでいました。そんな子どもたちの素直さ、ひたむきさ、熱心さ、元気よさ、チームを熱心に応援する温かさなどがひしひしと伝わってきて、その空間にいるのがたいへん心地よかったことを今でも覚えています。子どもの心は実に温かく純粋で、素敵だとあらためて思いました。

サッカー・バスケットボール大会が終わって、今度は、学習発表会の練習が始まりました。先日、2年生の学習発表会の練習を見に行った時、心に響く歌声が聴こえてきて、思わず聴き入ってしまいました。運動会や部活動の大会で子どもたちが見せてくれた姿と、2年生の子どもたちが歌っている歌の歌詞がどこかで結びつき、子どもたちを今まで以上にもっともっと温かく見守っていこうと思いました。

ゆうき

中川李枝子

こどもは ひとり ひとり ころろに ひとつぶ
ゆうきをもって うまれてくる
きぼうのひかりに つつまれた
よろこびと たのしみと げんき あふれる ゆうき

ちいさな げんこつを にぎりしめ ちいさな あしで ちゅうをけり
ちからいっぱい こえをあげ ゆうきと いっしょに
おおきくそだつ

ひとりひとり じぶんの あしで たつ あるく
じぶんの ことばで はなし うたう

ちいさな げんこつを にぎりしめ ちいさな あしで ちゅうをけり
しっぱいしても くじけない ゆうきは にげない かくれない

ゆうきを もっているから じゆう
ころろは そらいっぱい ひろがって
うみより ふかく かんがえる
うみより ふかく かんがえる かんがえる

私たち大人は、子どもたちひとりひとりに、たくさんの『ゆうき』をもたせてあげたいと思います。